



表中の赤字は警報基準値超え

定点医療機関 あたりの報告数	年間を通して流行する感染症								今流行している感染症							
	新型コロナ				感染性胃腸炎				RSウイルス				ヘルパンギーナ			
	6/5~ 6/11	~6/18	~6/25	~7/2	6/5~ 6/11	~6/18	~6/25	~7/2	6/5~ 6/11	~6/18	~6/25	~7/2	6/5~ 6/11	~6/18	~6/25	~7/2
松戸保健所管内 (松戸、流山、我孫子)	6.92	9.92	10.57	13.78	11.07	9.87	8.64	7.00	4.07	3.07	4.07	3.43	3.07	3.47	6.79	7.79
定点医療機関数	24		23		15		14		15		14		15		14	
前週比	↓	↑	↑	↑	↑	↓	↓	↓	↑	↓	↑	↓	↑	↑	↑	↑
コメント	3週連続増加しています。松戸保健所管内は千葉県、東京都と比較して報告数が多いです。				減少傾向ですが、夏は細菌性の胃腸炎が流行しやすいので引き続き注意が必要です。				ヘルパンギーナとの症状の違いは、ゼーゼー、ヒューヒューする呼吸です。				松戸保健所管内の定点あたり報告数が、国の警報基準値(6.0)を超えました。			
千葉県	6.49	7.58	7.77	9.89	7.98	7.74	6.08	6.07	2.64	2.67	2.51	2.55	3.83	5.70	7.06	7.63
前週比	↓	↑	↑	↑	↓	↓	↓	↓	↑	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↑
東京都	5.99	5.85	6.22	6.85	6.89	6.70	5.81	4.85	1.72	2.32	2.69	2.64	3.86	6.09	7.75	8.22
前週比	↑	↓	↑	↑	↓	↓	↓	↓	↑	↑	↑	↓	↑	↑	↑	↑

かぜ症状がある時は

無理をせず外出を控えましょう。やむを得ず外出する場合は基本的感染対策を心がけましょう。

症状がつかなく、受診したい時

まずはかかりつけ医に相談しましょう。かかりつけ医で受診できない時は、外来対応医療機関を受診しましょう。



松戸市 熱があるときは

高齢者や基礎疾患のある方

体調不良を感じたら早めにかかりつけ医に相談しましょう。

症状が軽く、コロナの検査のみしたい場合

販売協力薬局にて市指定の医療用抗原検査キットを1キット500円で購入できます。

松戸市 抗原検査キット

コロナ陽性が分かった時

発症日(無症状の場合は検査日)を0日として、5日間*は外出を控えることを推奨しています。
 ※かつ症状が軽快して24時間程度経過するまで。

陽性の方の同居家族などの注意点

外出する場合は、基本的感染対策を心がけ、新型コロナにかかった方の発症日を0日として、特に5日間はお自身の体調に注意してください。

ヘルパンギーナ過去10年で最多

ヘルパンギーナは急性のウイルス咽頭炎で夏に流行します。いわゆる夏かぜで、患者の90%以上が5歳以下の子どもです。今年は例年より早く流行しています。

症状

突然の高熱の後に、強いのどの痛みが現れます。口の中に1~2mmの水ぶくれができるのが特徴です。のどの痛みによって、水分が取りづらくなるため、脱水に注意が必要です。

アルコール消毒は効きづらい

- 予防方法は石鹸と流水での手洗いが最も有効です。
- 感染者の便の中にウイルスが含まれるため、処理後は十分に手を洗いましょう。



発症しても慌てなくて大丈夫

ほとんどは予後良好で、熱は2~4日で下がります。

【自宅で看護する時のポイント】

- 水分がとれない時は、スプーン1杯の水、お茶、経口補水液を少しずつ与えましょう。
- 食事はおかゆやうどんなど軟らかいものにしましょう。
- 熱が辛い時はアセトアミノフェン製剤(市販薬あり)を使用して様子を見ましょう。※生後6か月以上の場合。
- 唇がかさかさしている、尿の回数が少ない・色が濃い、ぐったりしている時は脱水の可能性があるので医療機関に相談しましょう。